

# 事業所における自己評価結果(公表)

(放課後等デイサービス)  
別紙3

公表:令和4年5月18日

事業所名:放課後等デイサービスぱぷりかランド

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	◎			利用人数や訓練内容に応じて、スペースを区切るなど適切な空間づくりができています。
	2	職員の配置数は適切であるか	◎			一人の利用者様に複数の先生を配置することができる時もある。有資格(教員免許、幼稚園教諭、保育士、キャリア教育指導員、ことば音楽療法士、ピアノ・打楽器講師、セルフマネジメント認定講師、キャンプインストラクター)
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	◎			パーテーションを活用し個別療育での集中力、心身のクールダウン等を促している。玄関、トイレ、洗面、訓練室の導線がわかりやすい配置である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	◎			教育理念の作成及び浸透
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	◎			評価票においては初回のため今後、集計し把握。クリスマス参観後の保護者アンケートでは集計後個別に返答をした。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		◎		初年度のため、2022年5月公開予定
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		◎		今後取り組んでいく予定
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	◎			虐待防止研修、ことば音楽療法士資格研修、コンピテンシー研修、理念研修、価値観研修、態度研修、技能研修等を全先生で行っている。
滴	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	◎			予定時間を過ぎるほどのアセスメントを保護者様と行い、ご家族の希望と教室の意向を熟考しながら、教育支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	◎			一人一人に寄り添う状況把握をしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	◎			全先生の意見だしからはじめ、「チーム力」の向上を重点に置いている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	◎			当教室の特徴は「音楽療育」であり、あらゆるプログラムの開発が可能である。集団プログラム、個別支援計画を担当先生を中心として立案しミーティングを行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	◎			チャレンジシートを作成し目標にむかって毎日トレーニングを続ける習慣づけをしている。

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	◎		子どもの感情にスポットをあて、その日の体調に合わせて臨機応変に対応できるプログラムも音楽療育の強みである。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	◎		支援開始前にはもとより、常に子どもたちの教育や家庭環境、学校環境には配慮し、当日は万全な受け入れ態勢でお迎えをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	◎		すべての子どもたちに対し、各先生は「振り返りシート」を作成し、さらに「月間計画」「月間振り返り」を構築している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	◎		毎回の「振り返りシート」を作成し、保護者様への連絡帳も作成し、保護者様と申し送りを行い、印鑑も頂いている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	◎		定期的モニタリングはもとより、事業所内相談や日頃の「保護者申し送り」により情報収集を行い、改善計画に取り組んでいる。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	◎		ガイドラインの総則を念頭におき常に確認しながら療育をすすめている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	◎		会議には必ず参加をして、意見を発信するようにしている。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	◎		できる限りの連絡ツールを活用し、緊急時にも対応できるよう行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	◎		緊急時の救急車の対応を事前に行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	◎		園からの希望があった際に支援内容や事業所での様子をお伝えし相互理解を深めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	◎		保護者様や小学校よりサポートを求められた時は迅速に対応できるようスタンバイをしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	◎		研修の機会がある時は積極的に参加していく意向である。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	◎		感染予防を行い、機会があれば積極的に取り組んでいく意向である。

連携	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		◎		感染予防を行い、機会があれば積極的に取り組んでいく意向である。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		◎		毎回の「振り返りシート」を作成し、保護者様への連絡帳も作成し、保護者様と申し送りを行い、情報交換を積極的に行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		◎		当教室は「親の学び6割」をモットーとし、保護者様に寄り添った柔軟な対応支援教育を随時行っている。コロナ禍では個別対応に重点を置き、必要に応じて事業所内相談支援を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		◎		保護者様との連携プレーが重要になるため、しっかり丁寧に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		◎		保護者様の立場や環境等も理解し、当教室が保護者様の安らぐ場でもあることを目指し、支援対応を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		◎		コロナ禍で現在、自粛中。本来は保護者会を月1回以上は開催し、勉強会、情報交流会を行う。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		◎		できる限りの連絡ツールを活用し、苦情にも対応できるように行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		◎		保護者様がいつでも見られる掲示板に情報を掲載している。
	35	個人情報に十分注意しているか		◎		プライバシーマーク取得企業である。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		◎		障害の状況により寄り添った対応をしている。
非常	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		◎		コロナ禍で自粛中ではあるが音楽療育が特徴でもあるので、「演奏会」など地域住民の方々に楽しんでもらえる企画は星の数だけあり、実現させたい意向である。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		◎		まだ完全ではないが、マニュアルは適時修正改善を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		◎		年2回避難訓練、防災訓練及び教育を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		◎		虐待防止・権利擁護研修受講済み

時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	◎		虐待防止・権利擁護研修受講済み
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	◎		保護者様から詳しい聞き取りの後、お子さまに適したマニュアルを作成している。また職員間での情報共有にも務めている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	◎		ヒヤリハットの記録をつけ、日々の安全対策に活用している。